

目 次

. 総合研究報告

研究代表者 吉崎和幸	1
------------------	---

. 分担研究報告

1. 診療体制の確立	51
------------------	----

矢野真吾

東京慈恵会医科大学医学部腫瘍・血液内科

2. 診断基準、臨床的病型分類、重症度分類、および、診療の参照ガイドの策 定	53
---	----

川端浩

金沢医科大学医学部血液免疫内科学

3. TAFRO 症候群の確立のための研究/多中心性 Castleman 病との異同について	55
--	----

正木康史

金沢医科大学医学部血液免疫内科学

4. 国際キャスルマン病臨床ネットワーク (CDCN) との Collaboration につ いて	61
---	----

井出眞

日本赤十字社高松赤十字病院血液内科

5. 診断基準、臨床的病型分類、重症度分類に向けての研究	64
------------------------------------	----

川上純

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻

6. リウマチと多中心型キャスルマン病のトシリズマブ治療前後の	67
---------------------------------------	----

サイトカイン・ケモカイン動態と疾患特性

宇野賀津子

(公財)ルイ・パストゥール医学研究センター

7. Multicentric Castleman 病に対する tocilizumab 治療後に.....71

IgG4 関連疾患を発症した一例

水木満佐央

大阪大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科

. 班会議

・平成 27 年度 第 1 回班会議プログラム.....平成 27 年度総括・分担研究報告書参照

・平成 27 年度 第 2 回班会議プログラム

・抄録集平成 27 年度総括・分担研究報告書参照

・平成 28 年度 第 1 回班会議プログラム.....平成 28 年度総括・分担研究報告書参照

・平成 28 年度 第 2 回班会議プログラム

・抄録集平成 28 年度総括・分担研究報告書参照

. その他資料

・国際キャスルマン病臨床ネットワーク

(CDCN)平成 27・28 年度総括・分担研究報告書参照

・患者会.....平成 27・28 年度総括・分担研究報告書参照

. 研究成果の刊行に関する一覧表.....平成 27・28 年度総括・分担研究報告書参照

. 名簿

・班構成員平成 27・28 年度総括・分担研究報告書参照

・拠点病院・診療連携施設平成 27・28 年度総括・分担研究報告書参照